

平松千恵子

唄がたり

怪談

日本むかし話

その二

鬼の腕

片腕を切り落とされた羅生門の鬼は、
それを取り戻そうと…。

鬼のお面

お春の大切にしていた「お多福」のお面…
それがある日突然「鬼」のお面に！

鬼の宿

安達ヶ原の黒塚に庵を結ぶ鬼婆のもとへ、
一人の僧がやってきて宿を所望するが…。



※三味線のワークショップを、
上演前か終演後に
無料で行います。

平松千恵子

お茶の水女子大学・児童学卒業
2007年、ライブハウスでひとり語りの
鬼才 安藤俊子と出会い、その場で
弟子入り。

2010年、師を看取り、遺志を受け継
いで新たな語り芸へ立ち向かう。
2011年より、全国の子ども・おやこ
劇場で「唄がたり」を上演。同時に、
名古屋を中心に舞台やライブハウス
等で、ひとり語りを行い、端唄・三味線
教室を開催。

2014年、「オフィス猫じゃらし」を
立ち上げ、名古屋 栄錦にて月1で
「隠れ家ライブ」を行う。

古典から現代の世相を風刺した創
作ものまで、独自の語り口で演じる
異才。



美術 きゆらしたまし
加藤 泰子



オフィス猫じゃらし

phone 090-8733-8477
fax 052-796-4888

〒463-0061 名古屋市守山区東山町3-11 ライオンズマンション201
HP <http://nekojarasi7144.la.cocan.jp/>
E-mail nekojarasi0874@yahoo.co.jp